

さがみはら
どこでも
博物館



史跡勝坂遺跡公園

〔国指定史跡〕



縄文時代の集落跡

発見のこみち
KASSAKA
勝坂

散策マップ

●史跡勝坂遺跡公園●

入園自由
管理棟の利用、復元住居内の見学は水曜日から日曜日の午前9時～午後4時です。(12月29日～1月3日を除く)
公園への入園、復元住居外観の観覧はいつでもできます。



大自然の中の縄文時代

■復元住居2棟と敷石住居のレプリカを展示
■園内の植栽は縄文時代の雰囲気を再現



■**竪穴住居 (笹葺)**
■1号住居
時期：縄文時代中期後葉(約4,700年前)
復元住居 屋根：笹葺 柱材：クリ



約4,700年前の住居を復元しました。勝坂遺跡D区では、竪穴住居の跡が80軒以上発見されていますが、同時に存在したのではなく、長い年月の間で住居の構築・建替・廃絶を繰り返して集落が継続された結果と考えられます。
東京都港区の伊皿子貝塚で発見された焼失住居の調査で、屋根葺材と考えられるアズマネザサが発見されていることから、全国的にもめずらしい笹葺住居として復元しています。

■**竪穴住居 (土葺)**
■3号住居
時期：縄文時代中期後葉(約4,700年前)
復元住居 屋根：土葺 柱材：クリ



竪穴住居はその名の通り、半地下式の住居です。竪穴を掘った土を屋根に葺いて利用した住居もあったと考えられています。土葺住居は、非常に保温性に優れており、住居内には、石囲いの炉があり、家を暖めていたと考えられます。一方で、雨漏りや湿気のため、湿潤な時期に住むには適さず、寒い時期だけの「冬の家」とも考えられています。

■**敷石住居展示**
■30号住居
時期：縄文時代中期末葉(約4,500年前)
レプリカ展示



縄文時代中期の終わりごろになると、それまでの竪穴住居から構造が大きく変わり、柄鏡の形に石を敷いた住居(柄鏡形敷石住居)が登場します。
30号住居の発掘当時の状況をレプリカ展示してあります。

- 説明板
- トイレ
- 障がい者等専用駐車場
- テーブル・ベンチ

体感公園

勝坂遺跡～縄文の集落景観を再現した遺跡公園

勝坂遺跡はわが国を代表する縄文時代中期の集落跡です。鳩川や湧水、谷戸、台地からなる起伏に富んだ勝坂の地で、今から約5,000年前頃にくつもの集落がつけられました。太古のむかしの活潑な生活の舞台が、現代に勝坂遺跡群として残されてきたわけです。この内、遺跡公園として整備した勝坂遺跡D区と、大正15(1926)年に大山柏氏らによってはじめて調査された勝坂遺跡A区の一部が国史跡に指定されています。

相模原市ではこの史跡のもつ魅力をわかりやすく引き出すため、竪穴住居の復元など縄文集落の歴史的な景観を再現し、縄文の香りがするような遺跡公園の整備を進めてきました。周辺には市登録天然記念物の勝坂の照葉樹林など、今も豊かな自然が残されています。史跡勝坂遺跡公園で大自然の中の縄文時代を体感してみてください。

縄文生活林

縄文人は生い茂った森を磨製石斧を使って切り開き、集落をつくります。集落周辺では木の実の採集、建築材や木製品に使う木材の伐採、薪燃料の確保など、周辺の樹林を様々な利用していたと考えられます。



磨製石斧

埋没谷

勝坂遺跡は、鳩川流域沿いや湧水の流れる谷戸沿いにつくられた縄文集落群です。勝坂遺跡D区は北と南に集落がつくられており、その間に埋没した谷が走っていました。



発掘調査で確認された埋没谷

廃絶住居(窪地)

打製石斧などの土掘り具を使って深さ1m前後まで掘られる竪穴住居は、10数年程度で住居としての役割を終えたと考えられています。竪穴住居の内部には、やがて土が流れ込んで埋まりはじめ、窪地となります。縄文集落の一時的な景観とは、このように現に使われている住居と、廃絶されて住居「跡」となった窪地が見えていたのでしょうか。その後、窪地は格好のごみ捨て場として利用されており、発掘調査すると大量の土器や石器が発見されます。



廃絶住居から出土した多数の土器片

昭和48年の確認調査

【国指定史跡勝坂遺跡の指定と面積】
昭和48(1973)年の発掘調査で発見された縄文時代中期の集落の一部、勝坂遺跡D区(16,591平方メートル)が、昭和49年に国の史跡として指定されました。昭和55年、59年に東側と北側が追加指定され、D区の面積は19,921平方メートルとなっています。
D区の東方、谷を隔てた台地に位置する大山柏氏の調査地点の勝坂遺跡A区では、平成17(2005)年の発掘調査で発見された集落の一部、3,797平方メートルが平成18年1月26日に新たに追加指定され保存されています。

史跡勝坂遺跡公園 相模原市南区磯部1780番地
アクセス/JR相模線下溝駅下車「下溝」バス停から「相武台前駅」行きで「上磯部入口」バス停下車すぐ ※下溝駅からは徒歩20分
＜お問い合わせ＞ 相模原市教育委員会文化財保護課 042-769-8371